

〔様式1〕 平成19年度 事務事業評価表						
記入年月日	平成19年4月6日		記入者		連絡先	2715
平成18年度部名	経済部		課名	観光振興課	課長名	柳川 勝
平成19年度部名	経済部		課名	観光振興課	課長名	柳川 勝
事務事業名	キャンプ場管理運営費					
予算上の事務事業名	キャンプ場管理運営費					
1 総合計画における位置づけ	施策コード			35220		
基本目標	「躍動し 魅力あふれる交流拠点都市」をめざして					
政策名	第5章 輝き魅力あるまちづくりを進めます					
基本施策名	第2節 観光の振興と余暇対策の推進					
施策名	第2施策 余暇利用施設の充実					
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等	なし					
3 個別計画の概要			概要			
計画名	相模原市観光振興計画			自然を感じる癒しの場づくり・キャンプ場の充実		
計画年次		年度～		年度		
4 事業形態の区分	施設運営 ▼			5 事業開始年度	昭和63年以前 ▼	
6 事業概要						
(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果)					(2) 対象(誰、何)	
豊かな自然が残る相模川周辺の市民の憩いの場であるキャンプ場の充実をはかり、手軽にバーベキューやキャンプを快適に楽しめる場所を提供する。					市民	
(3) 平成18年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。						
市営キャンプ場の管理運営委託先：相模原市観光協会 管理運営委託料 11,075千円 ・キャンプ場開設中、管理人が常駐し利用者の受け付け及び物品の貸し出し ・キャンプ場の巡回点検及び利用者への指導 ・キャンプ場の清掃(毎週実施) ・キャンプ場トイレの清掃(週3回～4回実施) ・キャンプ場の除草(年4回実施) ・キャンプ場内の樹木剪定(病害樹木の回復)						
7 関連事業・類似事業又は他市の状況						
8 事業費の推移 [単位：千円]						
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業費	13,816	17,846	19,551	18,918	18,800	
一般財源	9,845	11,140	13,730	12,918	12,800	
受益者負担金	3,971	6,706	5,821	6,000	6,000	
その他の特定財源	0	0	0	0	0	
人件費の合計	2,017	2,012	2,012	2,012	2,012	
事業コスト合計	15,833	19,858	21,563	20,930	20,812	
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率						
事業名 (主たる事業名)	市営キャンプ場管理運営委託			対象名称 と単位	利用者一人当たりの市 支出経費(円)	
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業コスト(主たる事業)	13,816	17,846	19,551	18,918	18,800	
対 象 数	52,607	51,271	46,036	50,000	50,000	
単位あたり経費(円)	263	348	425	378	376	
前 年 度 比		1.33	1.22	0.89	0.99	

1 0 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	トイレ清掃(回/年)		指標式と指標の説明	トイレ清掃実施回数	
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	165.0	165.0	165.0		
目標	165.0	165.0	165.0	0.0	0.0
目標達成度(%)	100.0	100.0	100.0		
1 1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	利用者数		指標式と指標の説明	平成16年度を基準にした利用者の推移	
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	52607.0	51271.0	46036.0		
目標	52607.0	52607.0	52607.0	0.0	0.0
目標達成度(%)	100.0	97.5	87.5		
1 2 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A:妥当である・B:妥当性に課題がある・C:妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A:効率が良い・B:効率性を高める余地がある・C:効率が悪い]					
B	<input type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性〔有・無〕					
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
1 3 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	[	] : 良好な状態を維持する事業			
	[	] : 概ね良好な状況である事業			
	[	] : 見直しを行う必要がある事業			
	[	] : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業			
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	・拡充・充実		市民の身近な余暇利用施設として快適に利用できるように施設管理を充実し、利用者の満足度を高めている。なお、自家用車での来場者が多いので、駐車台数を増やす必要がある。	
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
1 4 成果向上及び効率性を高めるための方策			1 5 課題として認識されたこと		
利用者が快適に過ごせるよう、利用者が多い時期に清掃回数を増やすなど取組みがなされている。			利用者は、週末が多く、天候の影響がある。		
1 6 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			